

2019 年度第 8 回執行理事会議事録

期日：2020 年 3 月 14 日（土）13:00-16:00

場所：学会事務局

出席者（*印はビデオ会議で出席）：松田会長・佐々木副会長・平田副会長・齋藤常務・安藤
・緒方*・西*・坂口*・小宮*・磯崎・岡田*・辻森*・大藤・田村*・星*・廣木*・中澤

欠席者（委任状提出あり，カッコ内は委任者）：ウォリス

*定足数（12，委任状含む）に対し，出席者 16 名（事務局 8，Zoom 8），委任状 1 名，合計 18 名の出席

*2 月議事録確認

I 審議事項

1. 2019 年度事業実施報告案（松田）

前回の案から変更点を中心に説明があり，今回の修正意見を受けて理事会に諮る．

2. 2020 年度事業計画案（松田）

一部文案修正の意見があり，それらをまとめて修正案を理事会に諮る

3. 学会組織再編案について（佐々木）

組織再編の工程の概要説明のあと，研究委員会，法務委員会について質疑・回答の上，基本的に承認し，理事会に諮る．

4. 学術大会講演要旨電子化（アンケート結果について）（岡田）

講演要旨集電子化の賛否について WEB アンケートを実施した（実施期間：2020. 1. 31-2. 28，回答数：125 件（うち賛成 116 件，反対 9 件））．アンケートの回答数が 125 件と多くはないが，賛成意見が大多数なので，9 月の学術大会から電子化を進める方針を承認し，理事会に諮る．

5. 学術大会委託運業者選定について（緒方）

業者からの見積書を検討し，山口大会や過去の大会での実績や問題点等を考慮し，業者を選定することとした．要旨集の電子化に伴う会場での Wi-Fi 環境の整備が必須なので，LOC と連携を取りながら準備を進める．

6. 会員管理業務効率化に関連した理事会への審議事項及び報告事項（緒方）

現在の会員名簿について発行時期，会員情報の登録作業等の問題点を整理し，名簿発行時期については，代議員選挙のない年度に変更する方針を承認し理事会に諮る．名簿の発行形態，会員情報登録作業の問題点は今後検討していく．

7. 4/4 理事会審議事項と会議開催について

- ・ 審議事項：1) 2019 年度事業実施概要，2) 決算概算，3) 2020 年度事業計画，4) 2020 年度予算案，5) 各賞受賞者の決定について，6) 名誉会員候補者の選出について，7) 学術大会講演要旨の電子化について，8) 総会議案の決定
- ・ 新型ウィルス感染拡大の状況を考慮して，会議の形態を検討し Web を併用して行うこととし，準備を進める．会合後の懇親会は行わない．

8. 総会関連スケジュールの確認】

昨年同様、総会の同日同会場にて惑星地球フォトコンテストの表彰式を行う。

9. 日本ジオパークネットワークから委託された世界ジオパーク申請国内書類審査の審査謝礼について
世界ジオパーク申請国内書類審査（1件）の机上審査員として推薦した3名の方に謝礼を支払う。

10. 各賞の表彰の在り方の再検討について

最近の学界における研究成果の公表の仕方の変化や、地質学会への貢献の要件などを考慮し、表彰の在り方について、複数の規則との整合性を確保したうえで規則改正を含めた再検討を進める。

II 報告事項

1. 全体的報告

- ・ 選挙管理委員会：理事選挙結果報告
- ・ 第12回 地理学連携機構・地理関連学会連合・人文・経済地理関連学会協議会連携協議会 合同総会（3/26@駒澤大学）は松田会長が出席予定であったが新型コロナウイルス感染拡大を考慮して、中止となった。9月に開催する見通し。
- ・ 日本ジオパーク委員会より新年度からの世界ジオパーク登録審査に向けた体制（構成）変更の連絡があり、引き続き活動支援の協力依頼があった。今後は、各学会からの日本ジオパーク調査運営部会への推薦を求めないとのこと。
- ・ 地質学雑誌の投稿原稿著者より会長宛異議申し立てがあった。詳細について資料を回覧して説明があり、問題点を整理した。地質学雑誌投稿編集出版規則に基づいて会長が対応する。

2. 運営財政部会：総務委員会（緒方・西）

<共催・後援依頼，他団体の募集等>

- ・ 第60回（令和元年度）東レ科学技術賞，科学技術研究助成結果通知があった（3/16 贈呈式は中止）。元年度は地質学会から推薦は行わなかった。来年度の推薦募集は6月頃募集開始予定。
- ・ 125周年記念『はじめての地質学』（ベレ出版）の4刷1000部増刷が決定。累計8000部出版。
- ・ 蒲郡市生命の海科学館よりフォトコンテスト第10回入選作品展（3/20-6/28）の共催依頼があり，承諾した。その後，新型コロナウイルス感染拡大を考慮して会期が変更となった（3/25-6/28）
- ・ 学術会議公開シンポジウム「チバニアン，その学術的な意義」（4/6）への共催依頼があり承諾したが，その後新型コロナウイルス感染拡大を考慮して，開催中止となった。6月に延期の見込。その際は改めて共催を依頼したいとのこと。
- ・ 改訂 設計業務等標準積算基準書の解説』説明会（6-9月，全国）への後援名義申請があり，承諾した。
- ・ Techno-Ocean2020（10/1-3@神戸コンベンションセンター）への協賛依頼があり，承諾した。
- ・ 2020年度第15回「科学の芽」賞後援依頼があり，承諾した。募集期間8/17-9/19。

<会員>

- 1) 今月の入会者（3名：2020年度から入会希望者1名、2020年度から再入会希望者2名）
正会員（3名）南部靖幸（新規），苗村康輔，福村成哉（再入会）

2) 今月の退会者（正会員 2 名）

吉田一希，迫田夜空

3) 今月の逝去者（名誉会員 3 名）

大八木規夫（逝去日 2020 年 2 月 27 日），柴田 賢（逝去日 2020 年 2 月 28 日），石原舜三（逝去日 2020 年 3 月 2 日）

4) 2020 年 2 月末会員数

賛助：27，名誉：46，正会員：3528（正会員：3347，正（院割）会員：165，正（学部割）会員：16）
合計 3601（昨年比－79）

<会計>

- ・ 学術大会委託運営業の選定について（→審議事項へ）

3. 広報部会：広報委員会（坂口・小宮）

- ・ 第 11 回惑星地球フォトコンテストの審査結果を発表した（最優秀賞含め計 12 点），5 月 23 日（土）表彰式を予定（北とぴあ，同日総会開催）。

4. 学術研究部会（磯崎・ウォリス・岡田・辻森）

1) 行事委員会（岡田）

- ・ 名古屋大会：
 - ▶ トピックセッション 7 件の応募があり，行事委員会で確認し，全て承認された。各世話人に対して地質学雑誌への特集号への投稿を呼びかける。
 - ▶ 名古屋大学環境学研究科へ共催申請手続中。共催の場合，学内施設利用は一部を除いて無料または学内料金になる見込み。

2) 国際交流委員会（ウォリス）

- ・ モンゴル：学術交流協定更新を機に訪問予定であったが，渡航は自粛し，訪問なしで更新手続きを進めることを先方提案した。返事待ち。
- ・ 台湾：2020 年は学術交流協定更新年にあたるため，本件と両学会の交流について，5 月 JpGU-AGU Joint Meeting で台湾地質学会役員 Bruce Shu 氏と面談の予定。

3) JIS，標準担当（中澤）

- ・ 地質系統・年代の日本語記述ガイドライン 2020 年 1 月改訂版が公開され，日本語版国際年代層序表（学会 HP 掲載）を更新した。

4) その他

特になし

5. 編集出版部会（大藤・田村）

1) 地質学雑誌編集委員会(大藤)

(1) 編集状況報告（3月10日現在）.

- ・ 2020年投稿論文：19 [内訳] 論説8（和文7・英文1），レター2（和文1），報告1（和文1），巡検案内書8，査読中：33，受理済み：16（うち特集号7）
- ・ 126巻3月号（通常号）論説3編，報告1編，ノート1編（計52頁，校正中）

(2) 名古屋大会巡検案内書編集委員会の交代

編集委員長：須藤 斎（名古屋大）→栗原敏之（新潟大）

副委員長：栗原敏之（新潟大）→星 博幸（愛知教大）

2) アイランドアーク編集委員会(辻森)

(1) 編集状況報告

3) 企画出版委員会（小宮）

- ・「やばすぎ古生物図鑑」（宝島社）の韓国語翻訳版について出版社から出版計画があり，承諾した．

6. 社会貢献部会（星・廣木・中澤）

- ・ 2020年度「地質の日」関連行事が，全国で企画されている．学会HP，ニュース誌等で広報を開始した（街中ジオ散歩 in Yokohama「身近な地形・地質から探る横浜の発展」(5/16)，近畿支部地球科学講演会）．街中ジオ散歩 in Yokohamaについては，実施の可否を検討中で，秋以降に実施する可能性がある．
- ・ 2/25付けで「令和2年度大学入試センター試験の地学関連科目に関する意見書」を大学入試センターへ送付した．

7. 地質技術者教育委員会（佐々木）

- ・ 3/9（月）に予定されていた土質・地質技術者生涯学習協議会は新型コロナウイルスの関係で，4/9（木）に変更．佐々木は既に予定があり出席できないので，地質技術者教育委員会の亀高委員が代理出席の予定．
- ・ 2/16（日）の執行理事会前に JABEE三田専務理事をお招きして JABEE 説明会を開催した．そのなかで，坂口理事が山口大学の実績をもとにした「地質学教室の生き残りのために JABEE が必要な理由」について説明した．
- ・ 上記会合を開催したことを，地球・資源及び関連するエンジニアリング分野の事務局である資源・素材学会や分野運営委員長らに報告した．

8. ジオパーク支援委員会（平田）

特になし

9. 地学オリンピック支援委員会（星）

- ・ 3/15-17に予定されていた第12回日本地学オリンピック本選は，新型コロナウイルスの影響により

- 中止となった。後日予選成績上位 15 名までを対象とした、ロシア大会への「代表選抜」を実施予定。
- ・ チャレンジ地球は過去 2 回の開催実績から再検討し、来年度は実施しないこととした。

10. 地質災害委員会（斎藤）

特になし

11. 名誉会員推薦委員会委員（佐々木）

- ・ 推薦作業を進めている。

2020 年 4 月 4 日

一般社団法人日本地質学会執行理事会
会長（代表理事）松田博貴
署名人 執行理事 斎藤 眞

<今後の予定>

○理事会 4 月 4 日（土）北とびあ（北区王子）14:00-17:00

Web 会議参加も認める

○総 会 5 月 23 日（土）北とびあ（北区王子）

フォトコンテスト表彰式 11:00-12:30

総会 14:00-15:30

第 1 回理事会 16:00-